

ごあいさつ

近年、少子高齢化の進行や一人暮らし世帯・核家族世帯の増加等を背景に家庭内や地域の支え合いの力が弱まり、地域で孤立する人々が増加し、自殺や虐待、孤独死等の問題が表面化しています。

こうした課題に対応するためには、医療・福祉等の公的サービスの充実はもとより、地域の住民自らが協力して地域課題の解決に向けた行動を起こすことが求められています。

県では、「住民自らが地域課題の解決に取組み、関係機関がその取組みをしっかりと支える」地域福祉の推進イメージを県民の皆様と共有し、「互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会」を実現するため、「第二次千葉県地域福祉支援計画」を策定いたしました。

住み慣れた千葉の地で「安心して子どもを育てたい」、「障害があっても地域で生活したい」、「歳を取っても暮らし続けたい」といった願いをしっかりと受け止め、市町村、医療・福祉関係者、そして県民の皆様と「チームスピリット」を発揮し、計画を実行してまいります。

最後に、本計画の策定に当たり、多大な御協力をいただいた「第二次千葉県地域福祉支援計画策定委員会」の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただいた市町村及び各団体の皆様、そして県民の皆様に対し、心から感謝申し上げます。

平成22年3月

千葉県知事 森田 健作